

IPW緩和ケアコース 多職種協働 事例検討研修

時間 **13:00-16:00** 全6回

会場 **オンライン (ZOOM)**

対象

大学院生・がん診療連携拠点病院・地域がん診療推進病院等の医師・薬剤師・看護師・診療放射線技師・臨床検査技師など医療スタッフの皆さま

5/10 土

終了

倫理ジレンマ

事例 認知症高齢者のAさんに積極的化学療法がなされている。家族の要望ではあるけれど...

講師 京都大学 臨床倫理准教授

7/12 土

終了

麻薬:ケミカルコーピング

事例 痛みの訴えと易感性が高くなっているAさん。これは医療麻薬の依存症? 医療者は巻き込まれる

講師 金沢大学病院 専門薬剤師

9/13 土

終了

「怒り」の矛先になる時

事例 BSCを告げる時、激しい「怒り」で、治療継続を求めるAさんと家族にどう対応する?

講師 がん研有明病院 精神腫瘍科部長

11/8 土

終了

AYAの治療拒否

事例 AYA患者のAさんは、治療を拒否する。家族は治療希望で医療者間でも意見が分かれて...

講師 聖路加国際病院 小児科部長

1/10 土

多問題家族:ヤングケアラー

事例 家庭内別居のAさんは、長男(中学生)を頼りに療養し、病院への付き添いも長男である

講師 がん研有明病 がん看護専門看護師

3/7 土

終末期鎮静療法とSDM

事例 耐え難い苦痛でAさんは、「鎮静療法」を選んだ。家族は夜間・休日問わず、説明を求める

講師 国立がんセンター 緩和ケア医長

申込

長野北信がんプロホームページの「受講者の方へ」から、または右のQRコードからお申し込みください。その際に、申込みフォームお問合せ欄に、第何回を受講されるかを記入してください。 例：全回希望、第1、2回希望 など

